科目名	母性看護学演習ⅢA Maternity Nursing Seminar ⅢA	担当教員 (研究室番号)	大平 肇子（104） 岩田 朋美（101） 杉山 泰子（103）	教員への連絡方法 （メールアドレス）	

履修年次	1年次 後期	科目区分	専門科目	選択区分	コース必修	単位数（時間）	2(30)	授業形態	演習	科目等履修生	否
										遠隔授業	一部

科目目的	女性の健康への援助・周産期母子援助に関する研究動向をふまえ、重要課題について関心のあるテーマを選び、研究方法を探究する。	
ディプロマ・ポリシー（DP）	主要なDP	３．地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、看護学教育および実践看護学に関する課題を追及していける研究能力を身につけている。
	関連するDP	１．多様化・複雑化・高度化する看護ニーズを的確に捉え、看護の特定領域における高度な看護実践能力や総合的な調整能力を身につけている。
到達目標	１．女性の健康への援助・周産期母子援助に関する研究の動向を把握し、その特徴を考察することができる。 ２．女性の健康への援助・周産期母子援助に関する重要課題について関心のあるテーマを選び、研究論文のクリティークをとおして、研究論文の構造を理解することができる。 ３．研究活動に関わるガイドラインとその意義について理解することができる。	
成績評価方法（基準）	レポート（50%）、プレゼンテーション（40%）、ディスカッションへの参加状況（10点）	
教科書	特に指定しない。	
参考書等	必要時に提示する。	
受講者へのメッセージ	主体的・積極的な取り組みにより、自らの研究課題の探究へと発展することを期待します。	
備考		

回	学習項目	学習内容	主担当教員	授業方法
１回	オリエンテーション 学習内容・方法、到達目標の理解	科目目的、到達目標、学習内容・方法を理解する。 ・今後のスケジュール、学習方法について ・課題学習について	大平	対面（講義）
２回	女性の健康への援助に関する文献検討①	研究論文の抄読と討議をとおして、女性の健康への援助に関する研究の動向を把握し、これまで取り組まれている研究と今後必要となる研究について検討する。	大平	ライブ配信
３回	女性の健康への援助に関する文献検討②	研究論文の抄読と討議をとおして、女性の健康への援助に関する研究の動向を把握し、これまで取り組まれている研究と今後必要となる研究について検討する。	大平	対面（演習）
４回	周産期母子援助に関する文献検討①	研究論文の抄読と討議をとおして、周産期母子援助に関する研究の動向を把握し、これまで取り組まれている研究と今後必要となる研究について検討する。	大平	ライブ配信
５回	周産期母子援助に関する文献検討②	研究論文の抄読と討議をとおして、周産期母子援助に関する研究の動向を把握し、これまで取り組まれている研究と今後必要となる研究について検討する。	大平	対面（演習）
６回	研究報告に関するガイドライン	研究論文のクリティークに際し、研究計画および研究報告の質向上のためのガイドラインについて学ぶ。	岩田	対面（講義）
７回	量的研究のクリティーク①	女性の健康への援助に関する重要課題について関心のあるテーマを選び、量的研究デザインによる研究論文のクリティークを行い、研究論文の構造を理解する。	大平	ライブ配信
８回	量的研究のクリティーク②	女性の健康への援助に関する重要課題について関心のあるテーマを選び、量的研究デザインによる研究論文のクリティークを行い、研究論文の構造を理解する。	大平	対面（演習）
９回	量的研究のクリティーク③	周産期母子援助に関する重要課題について関心のあるテーマを選び、量的研究デザインによる研究論文のクリティークを行い、研究論文の構造を理解する。	大平	対面（演習）
10回	量的研究のクリティーク④	周産期母子援助に関する重要課題について関心のあるテーマを選び、量的研究デザインによる研究論文のクリティークを行い、研究論文の構造を理解する。	大平	対面（演習）
11回	質的研究のクリティーク①	女性の健康への援助に関する重要課題について関心のあるテーマを選び、質的研究デザインによる研究論文のクリティークを行い、研究論文の構造を理解する。	大平	ライブ配信
12回	質的研究のクリティーク②	女性の健康への援助に関する重要課題について関心のあるテーマを選び、質的研究デザインによる研究論文のクリティークを行い、研究論文の構造を理解する。	岩田	対面（演習）
13回	質的研究のクリティーク③	周産期母子援助に関する重要課題について関心のあるテーマを選び、質的研究デザインによる研究論文のクリティークを行い、研究論文の構造を理解する。	杉山	対面（演習）
14回	質的研究のクリティーク④	周産期母子援助に関する重要課題について関心のあるテーマを選び、質的研究デザインによる研究論文のクリティークを行い、研究論文の構造を理解する。	杉山	対面（演習）
15回	研究活動に関するガイドライン	倫理的観点および科学的観点から研究が適正に実施されるためのガイドラインについて学ぶ。	大平	対面（演習）